

対象患者：胃癌
レジメン名：S-1+CDDP
1コースの日数：35日

催吐性リスク：高度
血管外漏出リスク
シスプラチン：報告なし

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day													
						1	～	8	9	～	15	～	22	～	29	～	35		
1	硫酸Mg補正液 生理食塩液	8mEq 500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○											
2	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○	○										
3	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○	○										
4	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分			○											
5	マンニトールS注射液®	300mL	点滴静注	メインルート	1時間			○											
6	シスプラチン 生理食塩液	60mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○											
7	酢酸リンゲル液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○	○										
8	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○											
9	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間			○											

点滴順序(day8)：Rp1→2→3→4→5→6→7→8→9

投与時間(day8)：15時間30分

点滴順序(day9)：Rp2→3→7

投与時間(day9)：6時間

備考：
上記と合わせてS-1を下記の用法・用量にてday1から開始し、day21まで内服する。
・BSA<1.25：80mg/day 分2
・1.25≦BSA<1.5：100mg/day 分2
・1.5≦BSA：120mg/day 分2
day8は午前7時より開始する(前日に実施確定を確認する)。
day9は閉鎖式接続器具(ケモセーフロック®)を使用しない。
制吐剤として下記を内服する。
・アプレピタント125mg/day 分1(day8)、80mg/day 分1(day9-10)
・オランザピン5mg/day 分1(day8-11) *糖尿病既往の患者は使用禁止
・デキサメタゾン8mg/day 分2(day9-11)